

令和5年度 学校評価アンケートのまとめ

令和5年12月に『学校評価アンケート』を実施しました際には、ご協力ありがとうございました。

保護者アンケートの回答率は、99%でした。

この度、保護者の皆様から頂いた回答を集計し、次のとおり取りまとめました。ご確認ください。

本校では、今後も生徒の学校生活をより良くするために、保護者や地域の皆様と連携し取り組んでいきたいと考えております。

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

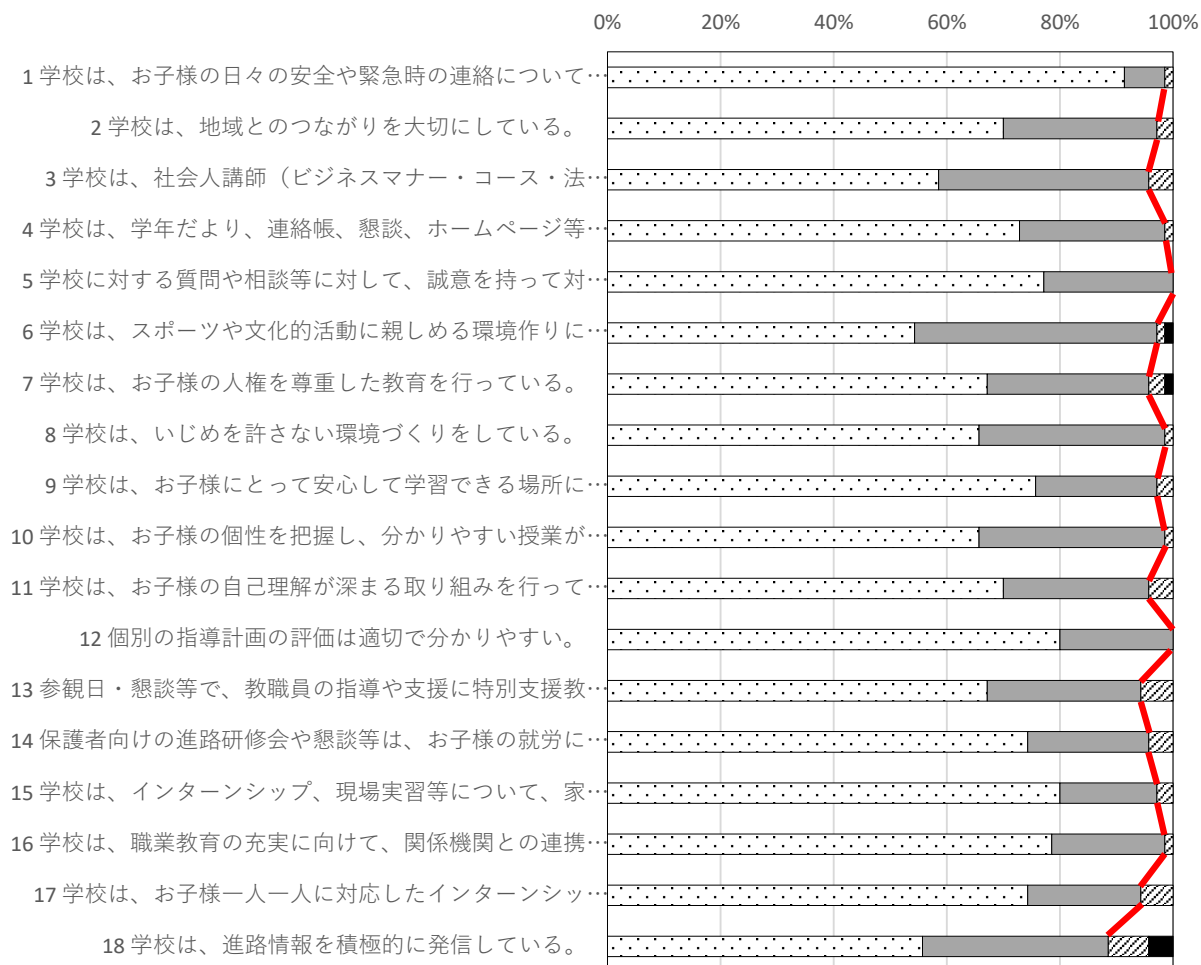
令和5年度 学校評価アンケート結果【保護者】

回収率：70/71(99%)

A:よく当てはまる B:当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

		A	B	C	D	回答数	無回答	肯定的(A+B)	消極的(C+D)
1	1 学校は、お子様の日々の安全や緊急時の連絡について配慮し、適切に対応できている。	64	5	1	0	70	0	99%	1%
2	2 学校は、地域とのつながりを大切にしている。	49	19	2	0	70	0	97%	3%
3	3 学校は、社会人講師(ビジネスマナー・コース・法律・性教育等)を活用し、専門的な指導の充実に努めている。	41	26	3	0	70	0	96%	4%
4	4 学校は、学年だより、連絡帳、懇談、ホームページ等で、学校の教育方針や取組を分かりやすく伝えている。	51	18	1	0	70	0	99%	1%
5	5 学校に対する質問や相談等に対して、誠意を持って対応がなされている。	54	16	0	0	70	0	100%	0%
6	6 学校は、スポーツや文化的活動に親しめる環境作りに努めている。	38	30	1	1	70	0	97%	3%
7	7 学校は、お子様の人権を尊重した教育を行っている。	47	20	2	1	70	0	96%	4%
8	8 学校は、いじめを許さない環境づくりをしている。	46	23	1	0	70	0	99%	1%
9	9 学校は、お子様にとって安心して学習できる場所になっている。	53	15	2	0	70	0	97%	3%
10	10 学校は、お子様の個性を把握し、分かりやすい授業が行われている。	46	23	1	0	70	0	99%	1%
11	11 学校は、お子様の自己理解が深まる取り組みを行っている。	49	18	3	0	70	0	96%	4%
12	12 個別の指導計画の評価は適切で分かりやすい。	56	14	0	0	70	0	100%	0%
13	13 参観日・懇談等で、教職員の指導や支援に特別支援教育に関する専門性を感じる。	47	19	4	0	70	0	94%	6%
14	14 保護者向けの進路研修会や懇談等は、お子様の就労に向けて役立ち、分かりやすい。	52	15	3	0	70	0	96%	4%
15	15 学校は、インターンシップ、現場実習等について、家庭と連携をとりながら、進めている。	56	12	2	0	70	0	97%	3%
16	16 学校は、職業教育の充実に向けて、関係機関との連携を適切に行っている。	55	14	1	0	70	0	99%	1%
17	17 学校は、お子様一人一人に対応したインターンシップ・現場実習を計画している。	52	14	4	0	70	0	94%	6%
18	18 学校は、進路情報を積極的に発信している。	39	23	5	3	70	0	89%	11%

令和5年度 学校評価アンケート結果【保護者】



□ A：よく当てはまる ■ B：当てはまる ▨ C：あまり当てはまらない ■ D：まったく当てはまらない

まとめ

- 全体的に肯定的な評価である。特に項目5や12は、全員が肯定的な意見であった。
- 項目13, 17, 18について消極的な回答が4名以上だった。今後も教員の特別支援の専門性の向上を図るため、自己研鑽、研修を積んでいきたい。また、一人一人に応じた現場実習の計画については保護者の方と本人の思いを聞き取り話し合いを進めていきたい。
- 特に項目18『進路情報の積極的な発信』については、進路課の情報をまとめ、学校全体として発信していくためにはどのような方法や工夫があるかを検討していきたい。
- 項目1『日々の安全や緊急時の連絡』については、64人（全体70人）の肯定的意見を得ることができた。マメールなどの細かな情報提供が影響している。他項目についても、様々な保護者のご意見やニーズをくみ取り、今後の学校運営に活かしていきたい。

令和5年度 学校生活アンケート結果【全生徒】

回収率：69/71(97%)

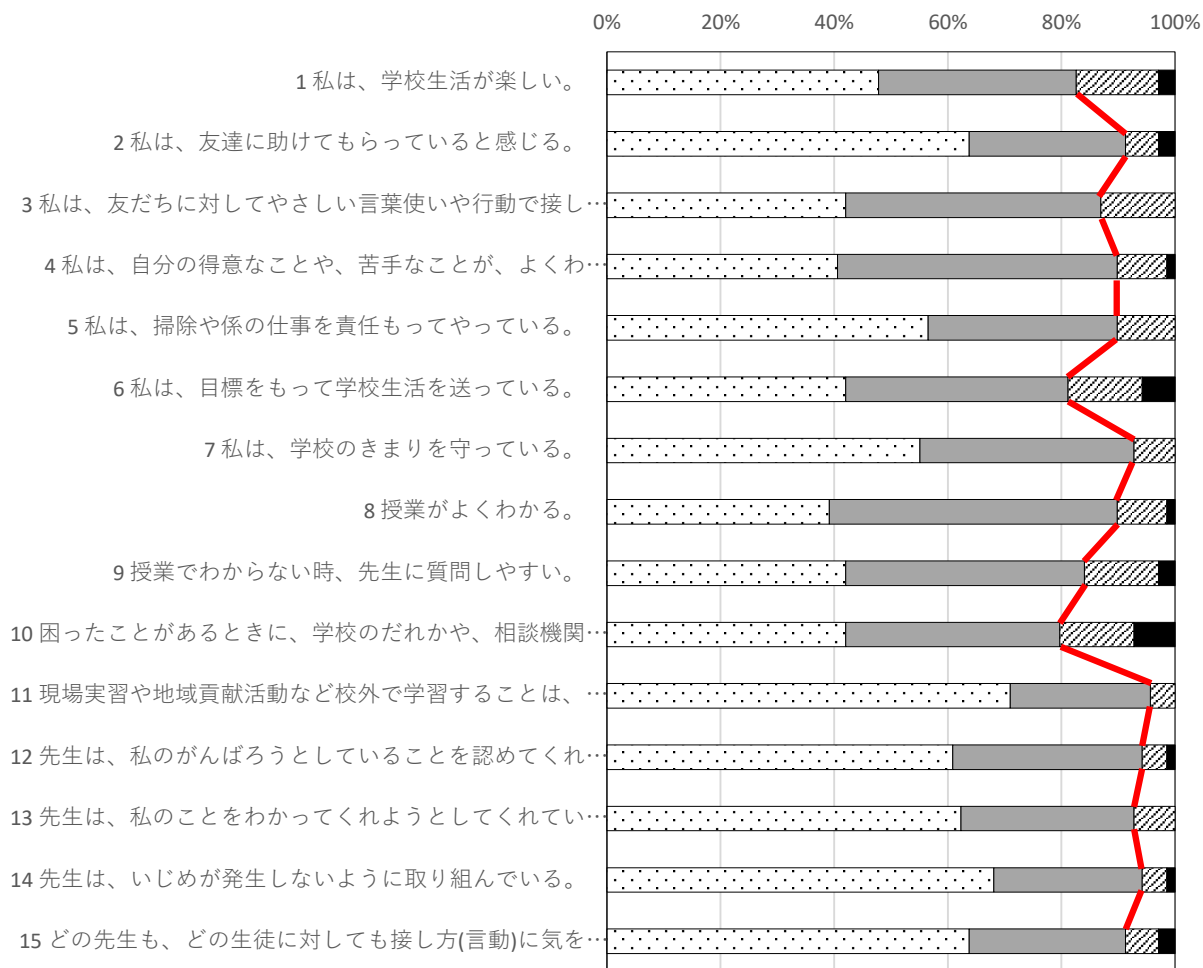
A:よく当てはまる B:当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

	A	B	C	D	回答数	無回答	肯定的(A+B)	消極的(C+D)
1 1 私は、学校生活が楽しい。	33	24	10	2	69	0	83%	17%
2 2 私は、友達に助けられていると感じる。	44	19	4	2	69	0	91%	9%
3 3 私は、友だちに対してやさしい言葉使いや行動で接している。	29	31	9	0	69	0	87%	13%
4 4 私は、自分の得意なことや、苦手なことが、よくわかって	28	34	6	1	69	0	90%	10%
5 5 私は、掃除や係の仕事を責任もってやっている。	39	23	7	0	69	0	90%	10%
6 6 私は、目標をもって学校生活を送っている。	29	27	9	4	69	0	81%	19%
7 7 私は、学校のきまりを守っている。	38	26	5	0	69	0	93%	7%
8 8 授業がよくわかる。	27	35	6	1	69	0	90%	10%
9 9 授業でわからない時、先生に質問しやすい。	29	29	9	2	69	0	84%	16%
10 10 困ったことがあるときに、学校のだれかや、相談機関に相談できる。	29	26	9	5	69	0	80%	20%
11 11 現場実習や地域貢献活動など校外で学習することは、大切だと思う。	49	17	3	0	69	0	96%	4%
12 12 先生は、私のがんばろうとしていることを認めてくれている。	42	23	3	1	69	0	94%	6%
13 13 先生は、私のことをわかってくれようとしてくれている。	43	21	5	0	69	0	93%	7%
14 14 先生は、いじめが発生しないように取り組んでいる。	47	18	3	1	69	0	94%	6%
15 15 どの先生も、どの生徒に対しても接し方(言動)に気をつけてくれている。	44	19	4	2	69	0	91%	9%

自由記述

- ・体調が悪い時に報告する時に先生が厳しいです!
- ・困りごとがあるときは先生に話したいです。
- ・自分も当てはまるかもしれないけど最近授業騒がしい気がするたまに下ネタも聞こえる。
- ・一部の先生が友達のような話し方をするので混乱する。
- ・音楽の部活作ってほしい。
- ・音楽にもっと触れたい(部活) ニワトリでも飼う?

令和5年度 学校生活アンケート結果【全生徒】



□ A : よく当てはまる ■ B : 当てはまる ▨ C : あまり当てはまらない ■ D : まったく当てはまらない

まとめ

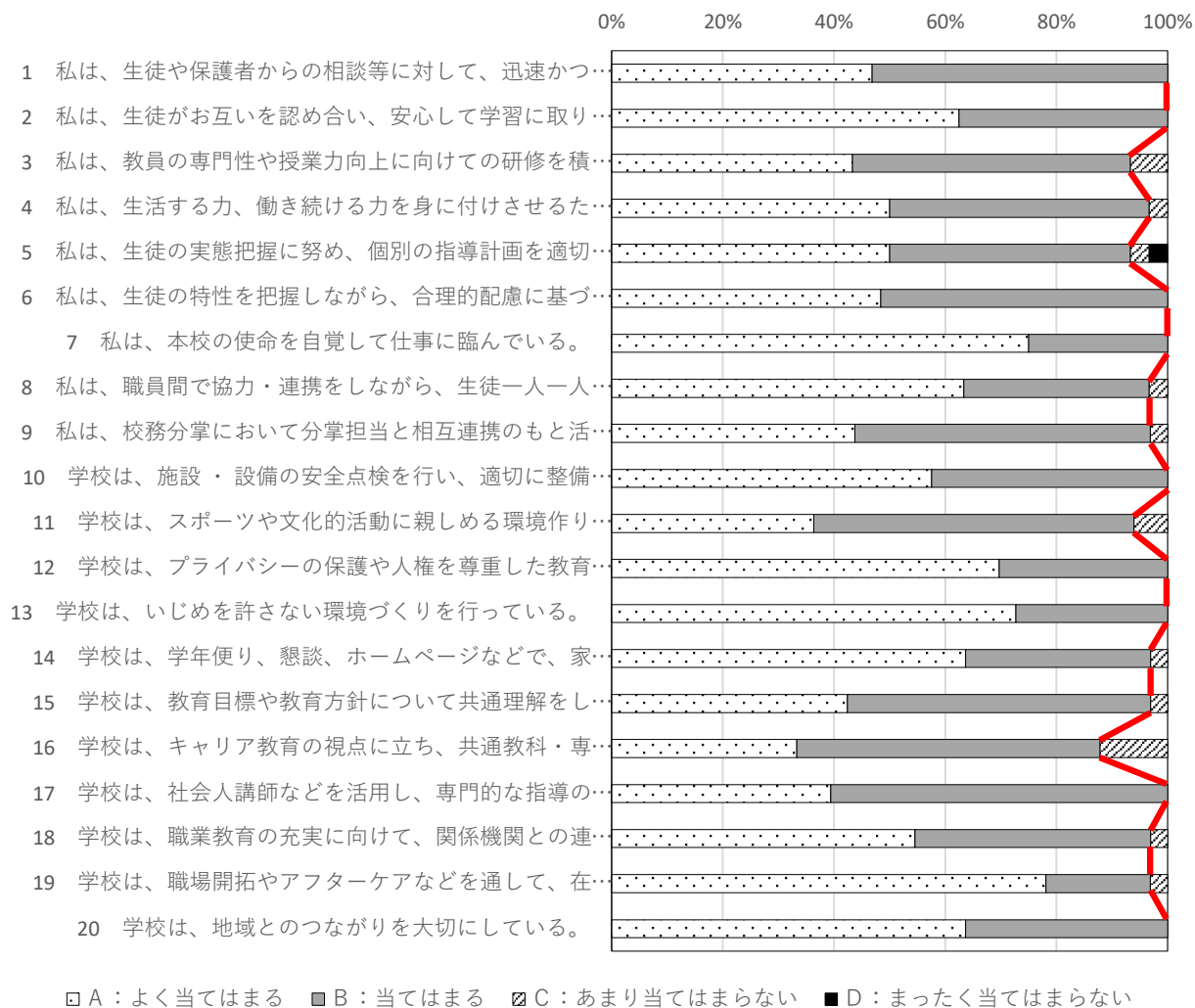
- 全体的に前期より肯定的な評価が高まった。
- 項目11『現場実習や地域貢献活動など校外で学習することは、大切』では96%が肯定的であり、現場実習や地域の取り組みによって生徒の成長につながっている。
- 項目12, 13, 14, 15の先生との関係性に関する評価項目が高まっており、教員への信頼度が高い。
- 項目4『私は、自分の得意なことや、苦手なことが、よくわかっている』の項目で90%の肯定的評価である。ナビゲーションブックを用いた自己理解の取り組みや授業での取り組みの成果である。
- 項目10『困ったことがあるときに、学校のだれかや、相談機関に相談できる』は消極的意見が20%であり、今後も取り組みを進めていく項目である。教員への信頼度が高いので、生徒側の自己表現や自己発信に課題がある。今後は、生徒のスキルをあげる取り組みを進めたい。

令和5年度 学校評価アンケート結果【教職員】 回収率：33/33(100%)

A:よく当てはまる B:当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

		A	B	C	D	回答数	無回答	肯定的(A+B)	消極的(C+D)
1	1 私は、生徒や保護者からの相談等に対して、迅速かつ適切な対応ができています。	15	17	0	0	32	1	100%	0%
2	2 私は、生徒がお互いを認め合い、安心して学習に取り組める集団づくりに努めている。	20	12	0	0	32	1	100%	0%
3	3 私は、教員の専門性や授業力向上に向けての研修を積極的に積んでいる。	13	15	2	0	30	3	93%	7%
4	4 私は、生活する力、働き続ける力を身に付けさせるために、授業内容を工夫している。	15	14	1	0	30	3	97%	3%
5	5 私は、生徒の実態把握に努め、個別の指導計画を適切に作成し、指導・評価を行っている。	15	13	1	1	30	3	93%	7%
6	6 私は、生徒の特性を把握しながら、合理的配慮に基づいた指導や支援を行っている。	15	16	0	0	31	2	100%	0%
7	7 私は、本校の使命を自覚して仕事に臨んでいる。	24	8	0	0	32	1	100%	0%
8	8 私は、職員間で協力・連携をしながら、生徒一人一人に対応した進路指導を行っている。	19	10	1	0	30	3	97%	3%
9	9 私は、校務分掌において分掌担当と相互連携のもと活動計画の立案・調整を図っている。	14	17	1	0	32	1	97%	3%
10	10 学校は、施設・設備の安全点検を行い、適切に整備している。	19	14	0	0	33	0	100%	0%
11	11 学校は、スポーツや文化的活動に親しめる環境づくりに努めている。	12	19	2	0	33	0	94%	6%
12	12 学校は、プライバシーの保護や人権を尊重した教育を行っている。	23	10	0	0	33	0	100%	0%
13	13 学校は、いじめを許さない環境づくりを行っている。	24	9	0	0	33	0	100%	0%
14	14 学校は、学年便り、懇談、ホームページなどで、家庭への連絡を行い、学校の方針や取組を分かりやすく伝えている。	21	11	1	0	33	0	97%	3%
15	15 学校は、教育目標や教育方針について共通理解をして指導に当たっている。	14	18	1	0	33	0	97%	3%
16	16 学校は、キャリア教育の視点に立ち、共通教科・専門教科の指導内容についての整理・精選を図っている。	11	18	4	0	33	0	88%	12%
17	17 学校は、社会人講師などを活用し、専門的な指導の充実に努めている。	13	20	0	0	33	0	100%	0%
18	18 学校は、職業教育の充実に向けて、関係機関との連携を適切に図っている。	18	14	1	0	33	0	97%	3%
19	19 学校は、職場開拓やアフターケアなどを通して、在校生の進路先確保や卒業生の職場定着に努めている。	25	6	1	0	32	1	97%	3%
20	20 学校は、地域とのつながりを大切にしている。	21	12	0	0	33	0	100%	0%

令和5年度 学校評価アンケート結果【教職員】



まとめ

- 項目16『学校は、キャリア教育の視点に立ち、共通教科・専門教科の指導内容についての整理・精選を図っている』において、肯定的意見が88%、消極的意見が4名いる。今後の改善点を聞き取りながら、教員全体で議論をしていきたい。
- アンケートにおいて、7項目の内容で肯定的な意見が100%であり、個々の教職員の取り組みや学校全体の取り組みが、前向きであったことがうかがえる。
- アンケート項目3, 4, 5, 6, 7, 8の結果は肯定的意見が高いことから、個に対する支援の工夫や進路指導、授業の工夫といった特別支援教育の視点にたった取り組みの質を向上させようとする教員が多い。